

## 市内209例目（県内366例目）の概要

令和3年5月6日公表

5月5日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内209例目（県内366例目）となる感染者が確認されました。

居住地及び発症日、症状につきましては、別紙「新型コロナウイルス感染症の発生について」をご参照ください。

年齢・性別につきましては、本人の意向により公表を差し控えさせていただきます。

209例目の方は、県内341例目の濃厚接触者として4月28日にPCR検査を実施したところ陰性でしたが、以降は外出自粛をお願いしていました。

5月4日の保健所による健康観察で、前日3日から咽頭痛、咳、倦怠感などの症状があることを確認したため、昨日5日に再度PCR検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。

この方は、保健所の指導の下に自宅で待機し、本日5月6日、感染症対策を講じた県内の医療機関に入院されました。

現在、咽頭痛、咳、倦怠感の症状がありますが、軽症とのことです。

発症日2日前、4月30日以降の感染可能期間には、すでに外出を自粛していただいております。新たな接触者はいないものと考えています。

さて、大型連休も終わり、仕事や学校が始まりますが、もしも発熱や咳などの体調不良を感じられた場合には、まず休んでいただくことが、感染拡大の防止につながる大切な行動です。

また、家庭内であっても、部屋を分ける、換気する、マスクをつけるなどの基本的な感染予防策をとるよう注意しましょう。

そして自己判断せず、すぐにかかりつけ医に相談・受診する、積極的に検査を受けるなど、万々に備えた対応をお願い申し上げます。

市民の皆様には、大切な家族や友人を守るためにも、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」の徹底や「三密の回避」をはじめとする「感染しない、させない」ための取り組みに引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。